



明治初期、首都が東京へ移った後の京都のまちは、衰退の危機に直面していました。そこで当時の京都府知事・北垣国道は、京都復興のために、琵琶湖の水を引く疏水の建設計画に着手しました。

主任技師に抜擢されたのは、当時21歳の田邊朔郎。大規模な土木事業を外国人技術者の設計・監督に頼っていた時代に、大学を出たばかりの若い日本人技術者にビッグプロジェクトを任せしたのは、北垣知事の英断でした。

田邊は知事の期待に応え、心血を注いでこの大事業に取り組みました。京都と琵琶湖の間に横たわる長等山に長大なトンネルを掘り抜く工事では、日本で初めて豎坑を用い、工期の短縮を図りました。また、山科に日本一の規模のレンガ工場をつくるなど、資材の調達も工夫しました。さらに、工事の途中、アメリカで水力発電が開発されたという話を聞いた田邊は、すぐに渡米してコロラド州の水力発電所を視察、疏水の計画に発電を採り入れました。

着工から5年の歳月を経た明治23(1890)年、大津から鴨川まで、約11kmの区間が開通。建設に携わった人は延べ400万人にも上り、まさに日本の土木史を飾る世紀の事業でした。

完成した琵琶湖疏水は、水路からインクライン(傾斜鉄道)を経る舟運、琵琶湖の利水、そして水力発電で、京都に大きな恩恵をもたらし、近代化に計り知れない役割を果たしました。疏水の発電で生み出された電力により、京都に日本初の市電が走るなど、社会基盤整備がまちを変革し新し

い時代をつくることを、如実に証明しました。

京都市左京区の南禅寺近くでは、約36mの落差をつないだインクラインが見られます。輸送の主役が舟運から道路へと移り、その役目を終えた現在も、偉大な土木事業の遺産として保存されているのです。また、南禅寺境内には、れんが造りの堂々とした水路閣がそびえ立ち、歴史ある寺の風景に溶け込んでいます。この水路閣は、京都を代表する景観の一つで、ドラマや映画のロケでも度々使用され、観光名所として訪れる人が絶えません。

琵琶湖疏水は、完成から110年以上を経た今も、毎日約20万m³の水を琵琶湖から京都へ送り、市民の生活を潤し続けています。

南禅寺と石川五右衛門伝説

水路閣のある南禅寺は、正応4(1291)年に開山された古刹で、数多くの文化財が残ります。中



写真 1

でも方丈は、桃山期のもので国宝に指定。大方丈と小方丈からなっており、小堀遠州作と伝わる大方丈の庭園は「虎の子渡しの庭」と呼ばれています。また小方丈は、伏見城の遺構といわれています。

南禅寺といえば、石川五右衛門伝説でも知られています。歌舞伎『楼門五三桐』で、石川五右衛門が三門の上から「絶景かな、絶景かな…」と見得を切る場は有名。この三門は、寛永5年(1628)に建てられたもので、日本三大三門の一つに数えられています。内部も拝観可能で、上から石川五右衛門よろしく一帯を見下ろし「絶景」を楽しむこともできます。

ぎ おんまつり
祇園祭

京都を代表する祭りといえば、日本三大祭の一つにも数えられる「祇園祭」が挙げられます。1100年以上もの歴史を持つ祭りで、7月1日から31日まで、1カ月間に渡ってさまざまな行事が執り行われます。7月1日の「吉符入り」にはじまり、山鉾巡行の順位を決める「くじ取式」、各町で鉾の組み立てにかかる「鉾立」、四条大橋の上で神輿を清める「神輿洗」などを経て、7月17日には



写真 2



写真 3

クライマックスの「山鉾巡行」へ。その後も「花傘巡行」「還幸祭」などの行事が続き、7月31日の「疫神社夏越祓」で締めくくられます。

<p>【交通】</p> <p>京都市営地下鉄東西線「蹴上」下車すぐ。</p> <p>【探訪コース】</p> <p>地下鉄の蹴上駅からインクラインに沿って北へ進み、信号を右手へ行けば、やがて南禅寺の三門が見えてきます。水路閣は境内のさらに奥です。信号の北側には「琵琶湖疏水記念館」があり、建設当時の絵図など、苦勞をしのばせる品々が見学できます。この一帯には、100年以</p>	<p>上の歴史を持つ京都市動物園をはじめ、京都市美術館、岡崎公園、朱塗りの社殿が美しい平安神宮などの見どころがあります。</p> <p>また「琵琶湖疏水記念館」から北東へ1km弱行った、若王子町の辺りからは、疏水の分流に沿って趣ある道が続いています。「哲学の道」と呼ばれるこの道を散策していくと、やがて銀閣寺の近くへ至ります。</p> <p>【特産品】</p> <p>三方を山に囲まれた盆地・京</p>	<p>都には、豊かな地下水があり、この水を使って古くから豆腐が作られてきました。口当たりがやわらかいのが特徴で、現在では、全国的に知られる京名物の一つとなっています。中でも、南禅寺界隈は、嵯峨野・嵐山とともに、湯豆腐の店が多く並んでいます。</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>琵琶湖疏水記念館 電話 075 752 2530</p>
---	--	---